

第3号様式（第5条関係）

設立登記完了届出書

○年○月○日

南九州市長 ○○ ○○ 様

所在地 南九州市○○町○○○番地  
名称 特定非営利活動法人○○○○  
代表者の氏名 理事長 南九州 太郎  
電話番号 ○○○○（○○）○○○○

設立の登記が完了したので、特定非営利活動促進法第13条第2項の規定により、届け出ます。

備考 この届出書の提出に併せて、次の書類を提出すること。

- (1) 登記事項証明書〔1部〕
- (2) 登記事項証明書の写し〔1部〕
- (3) 設立の時の財産目録〔2部〕

**認証の通知を受けた日から2週間以内に法務局において設立登記を行い、登記が完了したときは、設立登記完了届出書に必要書類を添付の上、速やかに提出すること。**

(法第 14 条) 【活動予算書の記載例：特定非営利活動のみを実施する場合】

財産がない場合でも、その旨を記載して提出すること。

設立の時の財産目録

○年○月○日現在

設立登記の日を記載すること。

特定非営利活動法人○○○○

科目	金額 (円)		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	5,000		
××銀行普通預金	10,000		
未収金	0		
流動資産合計		15,000	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
土地	0		
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産計			
利子国債	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			15,000
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	0		
未払金	0		
預り金	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			15,000

設立登記の際に法務局へ提出した財産目録と同じ内容のものとし、登記事項証明書記載の金額と一致させること。

(法第 14 条) 【活動予算書の記載例 2 : その他の事業を実施する場合】

財産がない場合でも、その旨を記載して提出すること。

設立の時の財産目録

○年○月○日現在

設立登記の日を記載すること。

特定非営利活動法人○○○○

科目	特定非営利活動にかかる事業	その他の事業	合計
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	5,000		
××銀行普通預金	10,000		
未収金			
流動資産合計	15,000	0	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
土地			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産計			
利子国債			
投資その他の資産計			
固定資産合計	0	0	
資産合計			15,000
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金			
未払金			
預り金			
流動負債合計	0	0	
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計			0
正味財産			15,000

設立登記の際に法務局へ提出した財産目録と同じ内容のものとし、登記事項証明書記載の金額と一致させること。